

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	スポーツ行財政論 (Administration and Public Finance for Sports)		
ナンバリングコード	E30704	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル スポーツビジネス
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	選択: 経営経済学部 コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002251	クラス名	-
担当教員名	竹田 隆行		
履修上の注意、履修条件	手ぶらで講義に参加しないでください。他の科目を履修していなくても、この科目だけで理解できる内容になっています。講義後は、配布資料の整理、ノート整理は必ずしてください(復習)。スポーツ行政について学びます。スポーツに対しては、各人がそれぞれのこだわり、考え方を持っていますが、そこから新しい考えは生まれてきません。ゼロベースで物事を考える重要性を学んでもらいたい。		
教科書	スポーツの政治学(杏林書院)		
参考文献及び指定図書	文部科学省HP参照(スポーツ振興基本法、スポーツ基本法)		
関連科目	地域とスポーツ、スポーツ経営学、スポーツリテラシーⅤ		

○基本情報	
授業の目的	スポーツと政治は、我々の社会において最も縁遠い領域のように考えられるかもしれませんが、両者の触れあう接点は極めて多いのが現実です。本講義では、スポーツと政治、スポーツとお金(財政)について学びます。講義では、スポーツ基本計画を中心に説明します。 スポーツ政策は、わが国の場合、スポーツ行政を意味します。現状を把握するとともに、問題点を明らかにし、改善策を検討します。
授業の概要	スポーツ行政について学びます。現在の我が国のスポーツは、スポーツ基本計画に基づいて行われています。スポーツ基本計画策定までの過程とスポーツ行政の現状と課題について説明します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「該当なし」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	スポーツ行財政論を担当する教員(竹田隆行)は、社団法人スポーツ産業団体連合会(現:公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会)在職中に、地方自治体とのスポーツイベントの開催・調査研究調査を担当。在職中に得たスポーツ行政の知識や経験を活かして、スポーツ行政、スポーツ財政について授業を行う。日本体育学会(体育経営管理専門領域)、日本体育・スポーツ経営学会に所属。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	スポーツ行政に必要な知識や倫理観を身に付けるとともに、目的意識を持って自発的に学習する能力を身につける。	10点		
【知識・理解】	スポーツ行政について専門的・実践的知識を習得し、それらを総合・活用して問題解決を図るリテラシーを身につける。	50点		
【技能・表現・コミュニケーション】				
【思考・判断・創造】	変容する社会において、多角的に考察・分析し、スポーツ行政の現場で課題解決できるマネジメント能力を活かし、新たな価値創造にチャレンジする能力を身につける。	40点		

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 最終授業時に全体向けにフィードバックを行う。

○その他

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	スポーツ行財政論 (Administration and Public Finance for Sp)	授業コード	E002251
学修内容				
1. ○第1回 スポーツと政治について スポーツと政治のかかわりについて学びます。スポーツは政治の介入をさせないと言われてはいますが両者の関係はいろんな場面でのかかわりが見られることを説明します。				
予習	ユニバに講義資料をアップしています。各自で資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
2. ○第2回 スポーツ政策と社会について スポーツ政策について説明します。スポーツ政策は、スポーツを権(スポーツをする権利)を認めた成熟した社会にのみ存在することを学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
3. ○第3回 広義のスポーツ政策について スポーツ政策は、成熟した社会以外では見られないのが基本ですが、広い意味でのスポーツ政策的なものを歴史をひもといて説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
4. ○第4回 スポーツと体育について 現在、一般的に言われるスポーツは、イギリス発祥の近代スポーツ指します。我が国のスポーツは、西洋からの輸入文化と武道の融合によって発展してきた歴史を説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
5. ○第5回 わが国のスポーツ政策 我が国のスポーツ政策は、戦後のスポーツ振興法と言われています。スポーツ振興法は、スポーツ権を認める画期的な法案であったことを理解します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
6. ○第6回 スポーツ振興法 スポーツ振興法は、スポーツ振興基本計画に基づいてスポーツ政策を行うものであったが、39年間も計画がまとまらなかった理由を説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
7. ○第7回 スポーツ振興基本計画について 2000年にスポーツ振興基本計画が発表されました。生涯スポーツ、競技スポーツ、学校体育の3本柱で構成されており、生涯スポーツに力を入れた方針になっていた理由を説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
8. ○第8回 総合型地域スポーツクラブについて 豊かな生涯スポーツ社会の実現に不可欠な政策として総合型地域スポーツクラブの全国展開がスポーツ振興基本計画の中で説明されています。その理由を理解します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	スポーツ行財政論 (Administration and Public Finance for Sp)	授業コード	E002251
学修内容				
9. ○第9回 総合型地域スポーツクラブについて2 総合型地域スポーツクラブは、3つの多様性を包含しておりクラブの維持・発展が求められています。総合型地域スポーツクラブと従来の地域スポーツの違いを学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
10. ○第10回 総合型地域スポーツクラブの法人化について 総合型地域スポーツクラブは、自主財源をもとに活動していくクラブです。財源確保の手段としての法人化取得のメリット、デメリットについて説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
11. ○第11回 スポーツ基本計画について 現在の我が国のスポーツ行政は、スポーツ基本計画に基づいてすすめられています。スポーツ振興基本計画との違いを説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
12. ○第12回 スポーツ基本計画について2 スポーツ基本計画について説明します。計画の中で謳われてる目指すべきことを達成するための内容を理解します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
13. ○第13回 スポーツ政策における財源の確保について 我が国のスポーツ関連予算にの動向について説明します。スポーツくじ(toto)とスポーツ関連予算の関係を理解します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
14. ○第14回 スポーツ施設の問題点について 公共スポーツ施設の運営管理の現状とその問題点について説明します。スポーツ施設は県政費だけでなく、維持管理費にもコストがかかることを理解します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
15. ○第15回 これからのスポーツ行政について スポーツの発展にはスポーツ施設は必要であるが、中長期的なビジョンをもって施設を建設する必要があることを理解します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。			約2時間
16. 期末試験 これまでの講義内容を試験範囲とします。試験時間は60分とします。				
予習				
復習				